

"triörgü"

岸本賢治 fretless guitar

小美濃悠太 contrabass

則武諒 drums

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 **04月16日(土)**

開場 13:00

開演 13:30

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレキトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に主都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。

岸本賢治

1991年10月7日静岡県生まれ、AB型。子供のころよりギターを通してブルース、クラシック、ロック等幅広い音楽に親しむ。20歳のころ、ジム・ホールの音楽に感銘を受けジャズを志す。これまでに直居隆雄氏、井上智氏、橋爪亮督氏などに師事。またアラブ古典音楽を常味裕司氏に師事。ZUJA Recordsより石川広行氏(tp)との即興デュオアルバム、「Improvisations Vol.1&2」が好評発売中。日本ではめずらしいフレットレスギター奏者としても活動しており、アラブ古典音楽の要素を取り入れた自分なりの音楽を模索中。現在は自分で設計したオリジナルのダブルネックギターを用い、ジャンルに囚われない活動を続けている。

則武諒

1984年、愛知県名古屋市出身。ロック、ヘヴィメタル、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒する。ボストンのパークリー音楽大学を卒業後、ニュージャージーの名門ウィリアムバスターソン大学に進学し音楽修士号を取得。教養に裏付けられた深く洞察力溢れる揺るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。